

文部科学省研究開発評価シンポジウム

パネル・ディスカッション

東京, 経団連ホール

2005年12月22日

研究開発評価においてさまざまな立場の大学・公的研究機関

- “組織” としての大学・公的研究機関
 - 被評価者（評価の対象となる主体）としての大学・公的研究機関—法人評価, 認証評価
 - 評価実施主体としての大学・公的研究機関—自己点検・評価（内部評価, 外部評価）
- “場” としての大学・公的研究機関
 - 多様な研究資金配分機関における, たとえば, 研究開発課題の評価者としての研究者を擁する大学・公的研究機関
 - 多様な研究資金配分機関における, たとえば, 研究開発課題に関するいわば被評価者としての研究者を擁する大学・公的研究機関

パネル・ディスカッションの論点

1. 「研究者を励ます，優れた研究開発を伸ばす」研究開発評価にはどのように取り組まれているか？
2. 「研究開発評価の効果的・効率的実施」に向けてどのように取り組まれているか？
 - 研究開発評価のためのデータベースの構築，学内の評価活動実施，支援体制の構築・運営（法人本部と部局の連携など）
3. 『研究開発評価指針』には触れられていないどのような課題があるか？
4. 研究開発評価の活動を推進してゆくうえで，国の支援策としてどのようなことが期待されるか？